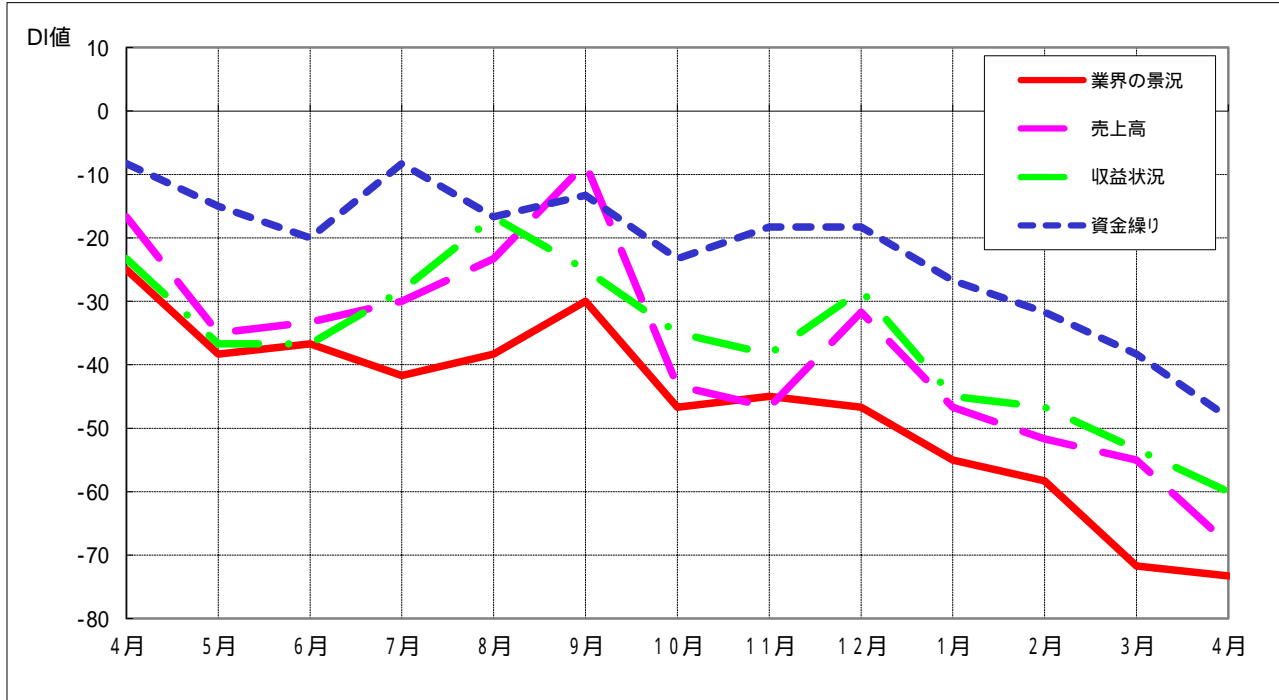


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成31年4月～令和2年4月

単位:ポイント



	H31		R1		R2								
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
業界の景況	-25.0	-38.3	-36.7	-41.7	-38.3	-30.0	-46.7	-45.0	-46.7	-55.0	-58.3	-71.7	-73.3
売上高	-16.7	-35.0	-33.3	-30.0	-23.3	-8.3	-43.3	-46.7	-31.7	-46.7	-51.7	-55.0	-68.3
収益状況	-23.3	-36.7	-36.7	-28.3	-16.7	-25.0	-35.0	-38.3	-28.3	-45.0	-46.7	-53.3	-60.0
資金繰り	-8.3	-15.0	-20.0	-8.3	-16.7	-13.3	-23.3	-18.3	-18.3	-26.7	-31.7	-38.3	-48.3

4月のDI値は前月と比べ、全項目で悪化となった。「売上高」DI値は13.3ポイント、「資金繰り」DI値は10.0ポイント、「収益状況」DI値は6.7ポイント、「業界の景況」DI値は1.6ポイントそれぞれ悪化した。前年同月比においても全項目で大きく悪化し、「売上高」DI値は51.6ポイント、「業界の景況」DI値は48.3ポイント、「資金繰り」DI値は40.0ポイント、「収益状況」DI値は36.7ポイントそれぞれ悪化した。

連絡員からは、先月に引き続き新型コロナウイルスの影響を受けているとの報告が多い。製造業においては消費者向けの比率が高い事業所に大きな影響は出ていないが、法人向けの比率が高い事業所は存続が危ぶまれるほどの影響が出ているとの報告が複数出ている。また、海外への輸出や関東圏の取引にも支障が出ている。非製造業からは、人出がなく、ゴールデンウィークのイベントや帰省に伴う需要も激減し、サービス業では売り上げが前年比10%となっている業種もあり、早急な対応が必要となっている。

組合からの特記事項としては、新型コロナウイルスによる影響を受け、緊急融資や助成金などの各種支援を利用する動きがあるが、申請等に不慣れであり、さらに分りやすい案内や簡易な申請を要望する声が多い。また、具体的な出口策や更なる補償を望む声もある。